

# あったかトーク

第22号 2017年初夏号

**ひぐちのりこ事務所**  
(青葉区版)  
発行人 樋口 典子

社民党仙台市議団 会計  
●健康福祉常任委員会  
●次世代育成調査特別委員会 副委員長  
●議会運営委員会

## 地域から発想する 市民協働のまちづくりを重点化

### 第1回定例会86議案を審査

仙台市議会、2017年第1回定例会は、2月9日から3月10日まで開かれ、29年度の予算案など計86議案の審査を行いました。

17年度の各会計予算は、一般会計が5,476億円余、特別会計が3,213億円余、企業会計が2,420億円余で、計1兆1,109億円余が計上されました。震災復興で後手に回っていた諸政策について、人口減少社会への対応、まちの魅力や住みよさ等に重点を置いたものとなりました。

奥山市長は施政方針で、新年度を「仙台らしさで挑む、まちづくり推進の年」と位置づけ、「都市個性を生かした交流都市づくり」「地域から発想する仙台型まちづくり」「防災と環境を基軸とした未来を創るまちづくり」を3本の施策の柱としていくことを表明しました。

#### 「東北絆まつり」を開催

主な施策では伊達政宗公生誕450年のイベント、11月に「世界防災フォーラム」、震災直後に仙台市で始まり一巡した「東北六魂祭」を「東北絆まつり」として開催することなどが提起されました。

各区役所に「ふるさと支援担当職員」の配置、市民協働の促進、中小企業活性化センターの開設、子ども医療費助成制度の拡充、介護予防・日常生活支援総合事業（「新

しい総合事業」）などに取り組むことになりました。ごみ減量の促進、低炭素都市づくり、杜の都の自転車プラン推進なども挙がりました。

#### 教職員の身分・給与支給は仙台市で

17年度から小中学校の教職員の給与を仙台市が負担することに伴う関連条例の制定・改正が上程されました。給与負担の総額は約480億円となり、そのうち県からの税源移譲や国からの義務教育費国庫負担金ではあるものの、残りは交付金と臨時財政対策債という市債であり、市債残高を増加させる要因となるなど課題は積み残されることになりました。

また、区役所保護課のケースワーカーを増員するなどの職員定数条例、錦ヶ丘中学校新設のための条例なども提案されました。その他、障がい者通所施設、台原老人



福祉センター、急患センター、文学館、青年文化センター、メディアテークなど37施設の指定管理者の指定に関する件等も上程されました。

#### 本庁舎の建替えを本格化

1965年に現在地に建築された市役所本庁舎は耐用の限界が迫り、建替えが急務の課題となってきました。17年度は建替えのコンセプトや方向性等を明確化するために、外部の有識者による検討委員会を立ち上げ基本構想を策定するため、1,700万円余の調査費が計上されました。

#### 議員提案で「仙台市防災・減災のまち推進条例」を可決

防災及び減災の推進に関し必要な事項を定めるための条例制定に向け市議会として、議論してきました。

概要は、自助・共助・公助の相互の連携、震災から得た教訓や知見を風化させず、後世に継承するとともに広く発信し、世界の防災・減災に貢献することを謳っています。

昨年12月に市民説明会を行い、さらに市民意見を募り第1回定例会に議員提案で上程しました。会派によっては反対がありましたが、採決により可決しました。

### ひぐちのりこ 市政報告 & おしゃべり会

市議会報告と、今後の仙台市のビジョンなど話し合っていきたいと思います。お子様連れでも参加いただけます。

◆日時/5月22日(月)15時～(1時間くらい)  
◆会場/ひぐちのりこ事務所 ◆人数/10名様くらい

出入り  
自由  
無料

●味の素 聖山公園 ●七十七銀行 中江→

石井原 ●ライオンズ マンション

二日町北四番丁

丸信精肉店

河北仙飯

ひぐちのりこ事務所

仙台駅

上杉山通小学校 ●

上杉山通小学校前

**ひぐちのりこ事務所**  
〒980-0011  
仙台市青葉区上杉3丁目9-31  
プリマヴェーラ社W101  
TEL.022-398-8171  
FAX.022-398-8172  
セブンイレブン側からお入り下さい。  
お気軽にお立ち寄り下さい!



# ひぐちのりこ 東奔西走!

## 1.18 社民党仙台市議団2017年度予算要求回答

昨年10月に仙台市に提出した予算要望の回答を受けました。条例制定や各区の要望161項目です。

公文書管理条例については、他都市の事例などを踏まえて今後研究してまいりたい。介護保険改悪による新しい総合事業実施にあたっては、事業者の意見も聞きながら基準・報酬などを定めた。地域の多様な主体によるサービスも引き続き検討とのことでした。

青葉区内要望では街灯の照度アップについてLED化での対応として完了した。浸水被害の出ている中央1丁目地区の雨水対策については、下水道事業中期経営計画の中で事業に着手する予定などとなっています。



仙台市当局から回答をうける。

## 1.11 フェミニスト議員連盟 パワーアップ集中講座

少女たちをサポートしている一般社団法人colaboの仁藤夢乃さんからの講演では、家庭や学校などに自分の居場所がない少女たちに、安心する大人とのかかわりや居場所が必要である



性産業から少女たちを守る～colaboの仁藤夢乃さんの講演。

ること。すべての子どもたちに教育や福祉や医療制度がいきわたることが肝心とのことでした。

警視庁JKビジネス犯罪防止対策担当官からは、JKビジネス店舗は2015年6月末で132店舗、2016年1月末では174店舗だったのが同年6月末の調査では207店舗に増えている。店舗は大都会に突出して多いのが現状ですが、地方にも広がるのは時間の問題であり、対処しなければならない課題です。

## 1.26 貝森小学校跡施設 30 利活用案説明会

2015年3月に閉校した貝森小学校の後施設利活用について貝ヶ森市民センターおよび国見コミュニティセンターで地域説明会が開催されました。校舎は歴史的価値のある公文書の保存と市民の閲覧を可能とする「(仮称)歴史的公文書センター」として活用(2020年開設予定)

プール跡地は特別支援学校卒業生など障がいのある方の生活介護事業初としての「障害福祉サービス事業所」の整備(2019年開設予定)

屋内および屋外運動場は仙台高等学校運動施設として転用。(2017年度利用開始)

説明会では、公文書センター開設にあたっては、閲覧スペースを広く取り、気軽に使えるようにしてほしい。地域で愛されていた地元の学校。新たな形で親しまれるようにと願うとの声がありました。



地域説明会で示された施設配置図。

## 1.24 次世代育成調査 25 特別委員会視察

24日は、奈良市の学校支援地域本部事業など調査しました。

25日は、大阪府堺市の放課後子ども総合プラン事業における取り組みについて放課後児童対策の事業推移と現状のお話を含む事業説明を聞きました。その後、小学校敷地内での放課後児童クラブを現地視察しました。

## 1.28・29 岐阜市複合施設視察

28日は、JR岐阜駅東高架下にある生涯学習の拠点施設「ハートフルスクエアG」の視察。男女共同参画施設の事業内容などについてお話を伺いました。消費生活センター、図書館分館、体育施設でも多彩な講座や事業を展開しています。

29日は2015年7月に開館した「みんなの森ぎふメディアコスモス(岐阜市中央市民図書館)」視察。直営で運営されており、せんだいメディアテークも設計した伊藤豊雄さんの設計で、天井には岐阜産のひのきが使用されています。



# たくさんの皆さんの声を聞きます!

## 2.3 動物愛護について調査

新宿区での動物愛護行政、特に地域猫の取り組み、ペット同行避難について担当セクションの方にお話を聞きました。新宿区では2004年から「人と猫との調和のとれたまちづくり事業」が取り組まれています。地域主体の連絡協議会のメンバーが小学校で動物愛護に関するワークショップ、獣医師会で希望する区立保育園などにおいての動物愛護普及教育などを行っています。地域猫の取り組みに関しては、大学や企業と連携をして効果を上げているとのことでした。仙台でも取り組みそうなヒントをいただき、2月22日の常任委員会で地域猫対策について質問をいたしました。



新宿区で掲示されている多言語でのプレート。

## 2.8 宮城県男女共同参画基本計画要望書提出



知事に内容について説明後、要望書を手渡す。

2017年度からスタートする「宮城県男女共同参画基本計画(第三次)」の重点についての要望書をみやぎ女性議員一同として、村井宮城県知事に提出しました。

主な内容は、①、各市町村に男女共同参画推進を図る専任の担当窓口と職員が配置されるよう求めること。②農林水産業・商工自営業に携わる女性の経営への参画をいっそう図るため、あらゆる関係団体の役員などの女性比率をたかめること。③ 大震災からの復興における男女共同参画の視点からの検証を強め、今後はさらなる推進を図ること。④ 基本計画実行のための財政措置を拡充すること。

## 2.25 奨学金学習会

学習講演会「奨学金を考える」を聴講しました。講師はみやぎ奨学金問題ネットワークの草苺弁護士。現在、大学生の2人に1人が奨学金を借りています。返済が厳しい状態に対し、自己責任と言われることに警鐘を鳴らします。昨年は奨学金返済が理由による自己破産が1万人ほどであったとのこと。その原因は、「若者の所得低下」、「学費の高騰」ですが、奨学金に関する教育・啓発の大切も求められます。政治の力で誰もが安心して大学に行けるような施策、基盤整備も大切です。

## 4.21 出産・子育て応援メール配信事業視察

妊娠、出産、子育てに関する確かな知識と行政の情報を配信し、安心して出産・子育てできるアウトリーチ型の支援のひとつである「港区出産・子育て応援メール配信事業」について担当者に話を聞きに行きました。妊娠期から子どもが3歳になるまでの家族(登録者)に対して、現在登録者は280名。32の自治体で導入しており、妊娠期、子育て期の孤立を防ぐコンテンツや情報を得ることができる環境を整えることは虐待予防につながる可能性が、4月21日の健康福祉常任委員会、母子行政に関する質問項目に取り上げました。

## ひぐちのりこ 主な活動日誌

1月10日	平成29年青葉区老連新春祝賀会
1月20日	仙台ハーフステーション学習会
1月28日	女性参政権70周年シンポジウム
1月31日	みやぎ生協メンバーとの懇談
2月9日~3月10日	仙台市議会第1回定例会
3月8日	国際女性デー宮城県集会
3月11日	東日本大震災仙台市追悼式典
3月20日	エル・パーク仙台30周年記念イベント
3月22日	次世代育成調査特別委員会
4月6日	仙台市東宮城野マイスクール児童開館記念式
4月7日	仙台市栗生児童館開館記念式
4月16日	朝市センター保育園 新園舎お披露目会
4月21日	健康福祉常任委員会

## これからの主な予定

5月9日~10日	会派視察
5月14日	第27回仙台国際ハーフマラソン大会
5月15日	次世代育成調査特別委員会
5月25日~26日	議会運営委員会視察
5月28日	フェミニスト議員連盟講演会
6月8日~23日	仙台市議会第2回定例会
6月10日~11日	東北絆まつり
6月12日	仙台市総合防災訓練



市議会  
だより

# 予算等審査 特別委員会で質疑

健康福祉費  
2月27日

## 保育士等の賃金改善の徹底を質す

保育所保護者から保育職員の給与増額と処遇改善を求める署名が集められ、昨年末に提出され、私も同席しました。その際「人が人を育てるという尊い仕事に対し、処遇の維持向上、改善については認識をしている」と子供未来局長は述べています。処遇改善は喫緊の課題です。

保育士などに対し、国による処遇改善事業が行われていますが、一昨年度は支給対象施設のうち29カ所で賃金改善が実施されていません。理由と指導について質しました。すべての事業者に対し、改善を行うよう周知徹底しているが、他施設を運営している事業者の場合、相互の賃金バランスへの配慮や扶養の範囲内での就労希望などで実施されない場合があ

った。賃金改善については翌年に繰り越すことができるため、確実に実施されるよう強く指導をするとの答弁でした。今年度から児童クラブ支援員に対して国からの処遇改善も行われますが、実効性のあるものとすることも求めました。

私立保育所の3歳以上児の主食代について700円から3000円と施設によって4倍以上も差があります。他都市では自治体で補助をしている場合もあり、求めました。答弁では保護者との同意を前提として各施設でそれぞれ徴収していると認識している。主食提供をしていない保育所もあるので公平性に欠けるとの答弁でした。しかし施設によって実施の有無に差がある布団リース代やおむつ処理代については補助対象ですので、主食提供についても引き続き求めていきます。



「食事バランスガイド」のコマの軸は、人間の身体に必要な水です。

水道  
3月8日

## 水道子メーター 取り換え啓発

水道メーターは計量法により8年ごとに取り換えなければなりません。水道局が管理しているメーターは法令に基づき取り換えが行われています。民間で管理しているメーターについて、取り換えの啓発や指導について質問し、計量法一般について他部局と連携し指導をしているとのことでした。

また水道メーター交換に際し、メーター分解作業を障がい者施設に委託することも求めました。

仙台市水道水は硬度が低い軟水で有機物が少なく、口当たりがやわらかく、すっきりとしたおいしさが感じられるとのことでした。このことも鑑み、仙台市ボトルウォーター「ごくり☆きらりせんだい」の更なる活用も求めました。

経済費  
2月28日

## 「ゆきな・すんだ」など 食品成分表への掲載申し入れを

栄養成分表示をする基礎データベースであり現在2253品目が掲載されている「日本標準食品成分表」には仙台産「ゆきな」と「すんだもち」が載っていません。ゆきは仙台での野菜の出荷量では7番目に多く、すんだもちも全国的に人気が上がっています。また登米市名産の「油麩」もあわせて食品成分表掲載について質しました。

答弁では宮城県、仙台市、登米市と連携をして国に要望書を提出している。栄養成

分にどのような特徴があるかを把握することは、「ゆきな」のPRにも重要なポイントであることから独自に栄養成分の分析をおこなっているとのことでした。(その後、栄養成分の分析結果が仙台市経済局HPに掲載されました。鉄や食物繊維が多く含まれています)

その他、2020年までに義務化される加工食品の栄養成分表示への指導や「湯の町作並 観光交流館ラサント」の情報発信力強化についてもとりあげました。

## 市議会ひぐちコラム

奥山市長の引退発表には衝撃を受けました。2009年政令指定都市初の女性首長として当選。ほとんどが男性の議会本会議場で当局のトップが女性という「風景」は、とりわけ少女たちの大きな希望だったのではないのでしょうか。

復興政策に全力を尽くし、防災における男女共同参画推進についても大きな功績を残しました。昨年夏のシンポジウムでは「女性の首長はたったの87名。全国の女性議員の皆さんもぜひ挑戦してください」とお話されていました。震災からの復興も節目を迎え、後進に道を委ねたいとのこと。これまでの市民協働を引き続き推進する市政となるよう、会派としても力を尽くしていきたいと思えます。



http://www.kaigamori.com/nohiguchi/



http://nohiguchi.jugem.jp/



twitter アカウント名  
#nohiguchi



facebook ページ  
http://www.facebook.com/noriko.higuchi.18



QRコード

ひぐちのりご事務所

TEL.022-398-8171 FAX.022-398-8172